

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 01 持続可能な行政経営の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市行財政	健全な財政運営に努めるとともに、将来にわたって持続可能な行政経営が行われます。

施策の成果状況と評価

指標①	実質公債費比率（3か年平均）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【財政課】	%	7.0	8.3	5.2	8.8
評価	<p>(状況) 実質公債費比率（3か年平均）は5.2%で、前年度と比較すると3.1ポイント低下し、総合計画基準値（H28）と比較すると1.8ポイント低下しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 本指標は3か年平均のため、2019（R1）年度に「茶畑地区産業拠点整備事業」の債務を一括償還したことに伴い、2021（R3）年度まで「実質的な公債費の一般財源」が一時的に増加していましたが、この影響がなくなったことが要因です。</p>					☀️ 目標達成度 ☀️ (達成)	

指標②	総合計画の施策成果指標向上割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【企画政策課】	%	42.1	41.2	48.1	50.0
評価	<p>(状況) 総合計画の施策成果指標向上割合は48.1%で、前年度と比較すると6.9ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると6.0ポイント増加しています。</p> <p>成果指標の「向上」は125件あり、施策「防災・減災対策の推進」の向上数が最も多い11件、次いで施策「持続可能な行政経営の推進」が10件となりました。</p> <p>(原因) 依然として新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、行動規制等の緩和により、これまで中止になっていたイベントの再開など、状況が改善した事業が増加したためと考えられます。</p>					---	

指標③	標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【財政課】	%	17.4	8.3	8.0	10.0
評価	<p>(状況) 2022（R4）年度末の財政調整基金残高は約15億7,600万円で、標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合は8.0%です。総合計画基準値（H28）と比較すると9.4ポイント減少し、目標値の10%を下回っています。</p> <p>(原因) 財政調整基金繰入金の2022（R4）年度決算額は1億円で、前年度に比べ4億7,000万円減少した一方、財政調整基金への積立が、2019（R1）年度からできていないことが要因です。</p>					☔️ 目標達成度 ☔️ (低)	

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。
 ※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02 健全な財政運営の推進
基本事項 03 公共施設マネジメントの推進
基本事項 04 適正な人事管理
基本事項 05 自主財源の確保

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標①	行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	58.6	88.7	89.0	65.0	(向上)
評価	(状況) 行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合は89.0%で、前年度と比較すると0.3ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると30.4ポイント増加しており、順調です。内訳は、「そう思う」が11.3%、「どちらかといえばそう思う」が77.7%でした。職位別では、課長以上が94.5%と最も高く、主幹・課長補佐・主任主査及び係長は86.4%とやや低くなっています。 (原因) 行政評価について、段階的に評価手法を改善しながら推進してきており、2017 (H29) 年度からは「まちづくり報告書」を作成し公表したことで、説明責任を果たすまでの所期の目的が達成され、行政評価のサイクルが確立したためと考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標②	総合計画の基本事項成果指標向上割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	44.5	43.9	51.4	50.0	---
評価	(状況) 総合計画の基本事項成果指標向上割合は51.4%で、前年度と比較すると7.5ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると6.9ポイント増加しています。成果指標の「向上」は109件あり、施策「防災・減災対策の推進」の向上数が最も多い10件、次いで施策「持続可能な行政経営の推進」が9件となりました。 (原因) 依然として新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、行動規制等の緩和により、これまで中止になっていたイベントの再開など、状況が改善した事業が増加したためと考えられます。						目標達成度

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標③	行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	64.6	87.7	90.8	70.0	(向上)
評価	(状況) 行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合は90.8%で、前年度と比較すると3.1ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると26.2ポイント増加しており、順調です。内訳は、「そう思う」が20.8%、「どちらかといえばそう思う」が70.0%でした。職位別では、課長以上が100%と最も高く、係員は87.0%とやや低くなっていますが、前年度より増加しています。 (原因) 2014 (H26) 年度から本格的に取り組んできた行政評価の目的や考え方、施策成果動向審議などの進め方が浸透し、PDCAサイクルによるマネジメントが行われていることが要因と考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標①	経常収支比率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	%	89.8	91.9	97.5	90.0	(低下)
評価	(状況) 経常収支比率は97.5%で、前年度と比較すると5.6ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると7.7ポイント増加しています。 (原因) 分母となる経常的一般財源(収入)が前年度と比較し約8億200万円減少し、分子となる経常経費のうち物件費が光熱水費の高騰により増加したことなどが要因です。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標②	市民一人当たりの地方債現在高	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	円	469,817	568,312	560,730	460,000	(低下)
評価	<p>(状況) 市民一人当たりの地方債現在高は560,730円で、前年度と比較すると7,582円減少し、総合計画基準値 (H28)と比較すると90,913円増加しました。なお、2022 (R4) 年度末地方債残高は、416億5,047万円です。</p> <p>(原因) 交付税の振替措置である臨時財政対策債の借入額が減少するなど、2021 (R3) 年度に比べ地方債の借入額が16億8,380万円減少したため、借入額が償還額以内に抑制されたことが要因です。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標③	一般会計における基礎的財政収支 (プライマリーバランス)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	万円	-700	33,370	230,600	0	(向上)
評価	<p>(状況) 一般会計における基礎的財政収支は、約23億600万円の黒字となりました。総合計画基準値 (H28) は赤字でしたが、2017 (H29) 年度から2019 (R1) 年度までは黒字が続き、2020 (R2) 年度は赤字、2021 (R3) 年度及び2022 (R4) 年度は黒字となりました。</p> <p>(原因) 地震や豪雨災害による災害復旧事業費が減少したことなどが黒字の要因です。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標①	指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	%	15.6	16.3	16.3	16.5	(向上)
評価	<p>(状況) 指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合は16.3%で、前年度と同率であり、総合計画基準値 (H28)と比較すると0.7ポイント増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 指定管理者制度等の民間により運営している施設と公共施設数に変更がなかったことが要因であり、引き続き民間活力の導入を図っていく必要があります。</p>						目標達成度
		(高)					

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標②	市民一人当たりの公共施設維持管理費	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	円	47,521	40,459	37,383	47,000	(向上)
評価	<p>(状況) 市民一人当たりの公共施設維持管理費は37,383円で、前年度と比較すると3,076円減少し、総合計画基準値 (H28)と比較すると10,138円減少しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) エネルギー価格の高騰に伴い、光熱水費は増加しましたが、公共施設等総合管理計画等に基づき、計画的かつ効率的な維持管理が行われたことが原因であると考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標③	インフラ保全計画の策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	件	3	4	5	5	(向上)
評価	<p>(状況) インフラ保全計画の策定件数は5件(道路、橋りょう、水道、下水道、農業集落排水)で、前年度と比較すると1件増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2件増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 未策定であった農業集落排水施設に関する保全計画を2022(R4)年度に策定したためです。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項04 適正な人事管理

指標①	正規職員数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【人事課】	人	582	598	593	577	(低下)
評価	<p>(状況) 正規職員数は593人で、前年度と比較すると5人減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると11人増加しています。なお、定員管理については、2015(H27)年度策定の市職員定員適正化計画により削減に努めてきましたが、2023(R5)年度からの定年年齢引上げに伴い、職員の定員管理の見直しが必要となったため、2023(R5)年度を初年度とする新たな市職員定員管理計画(目標値600人)を策定し、定員管理を行います。</p> <p>(原因) 早期退職者等の増加により正規職員数は減少しましたが、市民サービスの維持の観点から、市職員定員適正化計画に基づく職員の削減は困難な状況にあります。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項04 適正な人事管理

指標②	優秀な人材が確保されていると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【人事課】	%	81.4	83.3	82.9	85.0	(向上)
評価	<p>(状況) 優秀な人材が確保されていると思う職員の割合は82.9%で、前年度と比較すると0.4ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.5ポイント増加し、高い水準を維持しています。職位別では、課長以上は96.4%、主幹・課長補佐・主任主査は84.2%、係長は83.3%といずれも基準値を超える数値となっています。</p> <p>(原因) 人事評価や職員研修の実施、業務(タスク)管理の定着により、職員の資質向上が図られたためです。</p>						目標達成度
		(中)					

基本事項05 自主財源の確保

指標①	法人未申告数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【税務課】	件	31	4	10	25	(向上)
評価	<p>(状況) 法人未申告数は10件で、前年度と比較すると6件増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると21件減少し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 通知等により自発的な申告を促す申告指導に加え、実態調査を行い、稼働実体のない法人の抹消などを行ったことが成果向上に結びついたと考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	計画的な行政経営の推進 (PDCA)
基本事項 02	健全な財政運営の推進
基本事項 03	公共施設マネジメントの推進
基本事項 04	適正な人事管理
基本事項 05	自主財源の確保

基本事項05 自主財源の確保

指標②	市税収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【収納課】	%	97.5	99.0	99.0	97.5	(向上)
評価	<p>(状況) 市税収納率は99.0%で、前年度と同率であり、総合計画基準値 (H28)と比較すると1.5ポイント増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症による経済停滞からの脱却に向けた動きもある中、納税者の納税意識及び納付方法の拡充による利便性の向上が図られたこと、納税コールセンターからの滞納初期段階の方に対する納付勧奨が推進できたこと、適正な滞納処分及び不納欠損処理を実施したことから、高い水準の収納率が維持できたと考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項05 自主財源の確保

指標③	使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額 (市税、特定目的の基金繰入金、繰越金を除く)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	万円	229,400	213,300	186,200	180,000	(低下)
評価	<p>(状況) 使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額は約18億6,200万円で、前年度と比較すると約2億7,100万円減少し、総合計画基準値 (H28)と比較すると約4億3,200万円減少しています。</p> <p>(原因) 2022 (R4) 年度は前年度と比較すると、繰入金のうち減債基金繰入金が3億円、寄附金のうち好きですすがわガンバレ基金寄附金が約3,600万円とそれぞれ増額しているものの、繰入金のうち財政調整基金繰入金が4億7,000万円減額していることなどが要因です。</p>						目標達成度
		(達成)					

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 02 効果的で効率的な事務の執行

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	市民へ質の高いサービスが効率的に提供できています。

施策の成果状況と評価

指標①	市の行政サービスに満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【行政管理課】	%	87.7	-	86.3	→
評価	<p>(状況) 市の行政サービスに満足している市民の割合は86.3%で、前回 (R2) 89.1%と比較すると2.8ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.4ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲であるため、横ばいです。</p> <p>(原因) 市民アンケートの結果より、地域で支え合う仕組みづくりや効果的な情報発信の方法をはじめとして、項目全般的にポイントが減少しているものの、引き続き高い水準を維持しており、統計誤差も踏まえると、満足度自体は高い状態で推移していると考えられます。</p>					☁️ (横ばい)	
							■ (中)

指標②	効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【行政管理課】	%	69.1	86.9	90.4	75.0
評価	<p>(状況) 効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合は90.4%で、前年度と比較すると3.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると21.3ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 行政評価によるPDCAサイクルを踏まえ、効果的で効率的な事務への取組が浸透してきたことが要因の一つと考えられます。</p>					☀️ (向上)	
							🏰 (達成)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	ITの適切な管理
基本事項 02	窓口サービスの向上
基本事項 03	適正な事務の執行

基本事項01 ITの適切な管理

指標①	基幹系システム稼働率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【情報政策課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	(向上)
評価	(状況) 基幹系システム稼働率は100%で、機器の保守が適正に行われ、情報資産の安定運用が図られており、目標値を達成しています。 (原因) 基幹系システムで管理する情報資産を信頼性の高いデータセンターで常時監視しながら運用していることが要因です。						目標達成度
							(達成)

基本事項01 ITの適切な管理

指標②	セキュリティ事故発生件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【情報政策課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) インシデントレベルAに該当する事故発生件数は0件であり、情報漏えい事故や事件が未然に防止され、目標値を達成しています。 (原因) 情報セキュリティ監査による改善や自己点検などの組織的な対策が要因と考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項02 窓口サービスの向上

指標①	窓口サービスに満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	%	87.3	-	88.2	→	(横ばい)
評価	(状況) 窓口サービスに満足している市民の割合は88.2%で、前回(R2) 90.7%と比較すると2.5ポイント減少し、総合計画基準値(H28)の87.3%と比較すると0.9ポイント増加しており、引き続き高い水準で推移しています。 (原因) 2017 (H29) 年5月から新庁舎が開庁し、それまでの仮設庁舎等で窓口が分散していた状況から大きく改善が図られ、総合案内の設置など窓口サービスも改善された一方、マイナンバーカード等の一部の手続きが煩雑で、待ち時間が長いことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							(中)

基本事項03 適正な事務の執行

指標①	不適切な事務処理（重大なもの）が行われた件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 不適切な事務処理（須賀川市職員の懲戒処分等に関する規程別表第1に定める不適正な事務処理）が行われた件数は0件であり、適切な対応が図られ、目標値を達成しています。 (原因) 職員一人ひとりが、高い職業意識と倫理観を持ち職務に取り組んだ結果であると考えます。						目標達成度
							(達成)

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 03 開かれた行政の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	情報発信、広聴、情報公開を通じて市政への関心が高まり、開かれた行政になっています。また、効果的な情報発信により市の知名度や好感度が高まっています。

施策の成果状況と評価

指標①	情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合 【秘書広報課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	52.6	-	47.9	→	
評価	<p>(状況) 情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合は47.9%で、前回 (R2) 49.5%と比較すると1.6ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.7ポイント減少しました。</p> <p>(原因) 各種会議や懇談会が中止や規模縮小となるなど、市民が市政に参画できる機会が減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響があるものと考えられます。今後も、市民への効果的な情報発信と情報の共有化に努めるとともに、更なる本市の魅力発信とシビックプライドの醸成に取り組んでいきます。</p>						(横ばい)
		目標達成度					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実
基本事項 02 広聴活動の充実
基本事項 03 地域情報化の推進
基本事項 04 情報公開と適切な保護
基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項01 広報活動の充実

指標①	市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	%	69.3	-	62.9	→	☔ (低下)
評価	(状況) 市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合は62.9%で、前回 (R2) 63.2%と比較すると0.3ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると6.4ポイント減少しました。 (原因) 情報発信手段の多様化に対応し、広報紙や市ホームページに加え、SNSやラジオ広報番組など多様な媒体やメディアを活用しながら情報発信に努めていますが、SNSやラジオ広報番組などの周知が図られていないことが向上しなかった要因と考えられます。						目標達成度
							■ (低)

基本事項02 広聴活動の充実

指標①	市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	%	36.4	-	34.4	→	☁ (横ばい)
評価	(状況) 市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合は34.4%で、前回 (R2) 35.5%と比較すると1.1ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2.0ポイント減少しましたが、市民アンケートにより取得した指標であり、統計誤差の範囲内であるため、横ばいです。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各種会議や懇談会が中止や規模縮小となるなど、市民が市政に参加できる機会が減少したことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							■ (低)

基本事項02 広聴活動の充実

指標②	広聴等による意見・提案・質問数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【秘書広報課】	件	105	211	179	200	☀ (向上)
評価	(状況) 「市民提案直通便」と「レポナウすかがわ」を合わせた広聴等による意見・提案・質問数は179件で、前年度と比較すると32件減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると74件増加しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市役所や市民交流センターへの来場者数が減ったことで、提案ハガキの投稿機会が減少したことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							■ (高)

基本事項03 地域情報化の推進

指標①	市のICTサービスを利用している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【情報政策課】	%	51.7	-	64.6	→	☀ (向上)
評価	(状況) 市のICTサービスを活用している市民の割合は、前回 (R2) 53.2%と比較すると11.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると12.9ポイント増加しており、2022 (R4) 年度の目標値を達成しています。 (原因) 前回 (R2) に比べて、SNSを利用したことがある市民や市ホームページから情報を取得する市民が増加したことに加え、マイナンバーカードの普及により各種証明書のコンビニ交付利用率が向上したことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							☑ (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実
基本事項 02 広聴活動の充実
基本事項 03 地域情報化の推進
基本事項 04 情報公開と適切な保護
基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項03 地域情報化の推進

指標②	市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【情報政策課】	件	4,000	218,460	150,651	300,000	(向上)
評価	(状況) 市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数は150,651件で、前年度と比較すると67,809件減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛により、すかがわCity Wi-Fiの利用機会が減少したほか、通信速度や最大通信量に優れたサービスが普及してきたことにより、利用件数が減少したものとされます。						目標達成度
							(低)

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標①	個人情報漏えい件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 個人情報漏えい件数は0件で、前年度及び総合計画基準値(H28)と同数であり、目標値を達成しています。 (原因) マイナンバー制度について、国からの情報を全庁的に周知するとともに、全職員を対象とした情報セキュリティ研修会を実施し、個人情報保護に対する意識の醸成に努めていることが要因と考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標②	審査請求により情報公開となった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	(状況) 審査請求により情報公開となった件数は0件で、前年度及び総合計画基準値(H28)と同数であり、目標値を達成しています。 (原因) 個人情報保護の観点から行われる部分公開を含め、適切に情報公開が行われていることが審査請求がない理由と考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項05 シティプロモーションの推進

指標①	この1年間で市外の人に対し、市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	39.3	-	33.8	➔	(低下)
評価	(状況) この1年間で市外の人に対し、市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合は33.8%で、前回(R2)と比較すると0.9ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると5.5ポイント減少しました。 (原因) シティプロモーション冊子「須賀川事典」の作成やすかがわ魅力創出事業などの取組により、市民のシビックプライド醸成が一定程度浸透しつつあるものと考えられます。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 広報活動の充実
- 基本事項 02 広聴活動の充実
- 基本事項 03 地域情報化の推進
- 基本事項 04 情報公開と適切な保護
- 基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項05 シティプロモーションの推進

		単位	基準値 (H28)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	指標の うごき
指標②	20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数 【企画政策課】	人	141	142	149	155	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数は149人で、前年度と比較すると7人増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると8人増加しました。</p> <p>(原因) ここ数年で若者に好まれる街並みや子育て支援などが整ってきたことが、要因の一つと考えられます。</p>						■ 標 達 成 度 ■ (中)